

プレゼンテーションを使った数学の授業についてのアンケート

3年1組

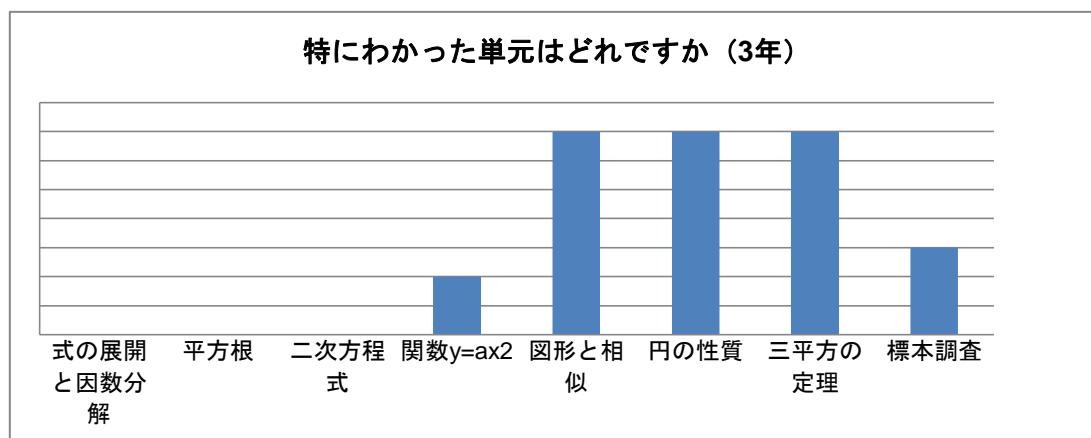
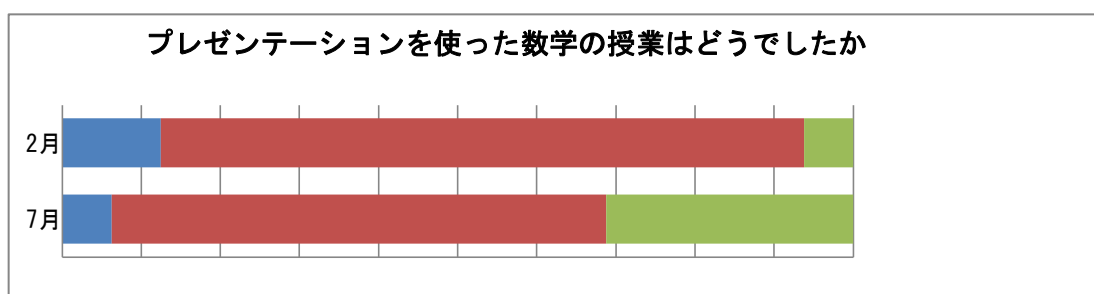
1 アンケートの目的

- (1) 3年生の全単元で実施した数学のプレゼンテーションの授業は、興味関心や学力の向上に効果があったのかどうかを知るため。
- (2) 今後の数学の授業改善の参考にするため。

2 アンケートの方法

アンケートは〇〇中学校3年生〇〇名全員を対象に全数調査で実施した。プレゼンテーションの授業について理解できたかどうかを4点法で調べ、傾向をみた。また、その理由も書いてもらうようにした。さらに、どの単元で特に効果があったのかを検討した。

3 アンケートの結果



4 考察 (アンケート結果からわかったことと、そこから考えたこと)

このアンケートから、プレゼンテーションを使った授業は生徒の学習意欲を高めることが分かった。特に7月のアンケート結果から出てきた「見直しができない」ことや「ノートを取るのが追いつかない」という課題を2学期、3学期では、まとめワークシートを配ったり、書くのか書かないのかをはっきり言ったりすることによって改善してきた。その結果、2月のアンケートで分かりにくいと答えた生徒が7月より減少したのではないかと考えている。どの単元で効果があったのかを調べてみると、特に図形が関係している単元において、より理解が促進されることがわかった。今後はさらにプレゼンテーションを改良しながら、計算・数量領域での理解の促進に努めていきたい。